

# 令和元年度事業報告

## <情報提供事業>

### ○楽しい子どもニュース「アッタくん」の発行

毎月発行で167号から178号まで計12回発行した。イベントの告知や報告だけでなく、スタッフの紹介を載せたり、地域で活躍されている方やB-Net子どもセンターに関わる地域の方々を紹介したりすることができた。

現在、町内2つの小学校(酒々井小学校、大室台小学校)、スーパー(ナリタヤ、SENDO、タイヨー)やJR酒々井駅、公共施設(酒々井役場、酒々井町中央公民館、プリミエールなど)、社会福祉協議会、みんなの居場所KOKO、順天堂大学などに配布させていただいている。

内 容	実施日	収 入	支 出	
情報紙 楽しい子どもニュース 「アッタくん」の発行	毎月1回1500部発行 (3月のみ300部)	0	情報紙用紙代	20,436
			印刷代	20,200
	合 計	0		40,636

### ○ホームページの運営

内 容	実施日	収 入	支 出	
インターネット	随時	0	アサヒネット	56,158
	合 計	0		56,158

### ○B-Net 掲示板

B-Net子どもセンターのフェンスに設置しているB-Net掲示板を活用し、イベントの告知や町のイベントのポスターを掲示した。B-Netの活動に参加して下さっている子どもの保護者だけでなく、地域の方々に情報を提供することができた。今年はポスターをほぼ毎回のイベントで作成し、広報活動に力を入れた。また、町のイベントのポスターの掲示も積極的に行い、情報提供事業の役割を果たしている。

## <子育て支援事業>

子ども教室「アッタくん」やイベントに参加する子どもたちから、年間登録料として2,000円（子ども教室運営費1,200円、年間保険料800円）を徴収した。登録者数は26人であった。保険はスポーツ安全保険で、活動中、通常経路往復中の事故に対応し、保険期間令和元年4月1日から令和2年3月31日まで適用され、保険加入者数は26人であった。

		収入	支出
B-Net 登録人数	26人	52,000	
スポーツ安全保険加入	26人		20,800
スポーツ安全保険加入スタッフ	29人		48,400
合計		52,000	69,200

## § 自然体験・文化体験・宿泊体験

平成23年から小学校で新たな学習指導要領が導入された。B-Netもその中に記載されている「生きる力」の育成を目指し、様々なイベントを行うことができた。イベントの内容は、自然体験としてたけのこ掘り、田植え、稲刈り、芋掘り、収穫祭を行った。文化体験として、クリスマスイベントや正月イベントを行い、宿泊体験として星空合宿を行った。それぞれのイベントでは自然や文化を体験、経験してもらうことを重視した。また、新たな気づきや知識を得られる内容のイベント企画運営を行った。本事業を通し、子どもたちの中に何かしらの成長や感情を残していけたらと、子どもたちとの関わりの中で感じられた。また、スタッフも子どもたちや地域の方々との関わり、イベントを企画運営する考え方の習得等、貴重な経験を通し、成長を得ることができる重要な事業であった。

4月たけのこ掘り、5月田植え、9月稲刈り、10月芋掘り、12月クリスマスイベント、1月お正月、2月星空合宿に関しては子どもゆめ基金から助成金をいただくことができた。

## 《子どもゆめ基金助成金事業》

内容	参加人数	収入	支出	収支
4月22日 たけのこ掘り たけのこほれほれによっきき！	助成金 参加小学生27人 保護者10人、幼児3人	35,376 22,310	54,686	3,000
5月11日 田植え お米を作ろう！B-Net 田んぼ愛し隊	助成金 参加小学生13人 保護者5人、幼児3人	81,232 17,360	106,595	-8,003
9月22日 稲刈り お米を作ろう！B-Net 田んぼ愛し隊	参加小学生10人 保護者1人、幼児4人			
10月26日 芋ほり Let's みんなでいもホーレ！	助成金 参加小学生10人 保護者5人、幼児4人	34,377 9,220	44,417	-820
12月14日 クリスマス B-Net メリーメリークリスマス	助成金 参加小学生14人	29,512 9,210	38,722	0
1月11日 お正月 あけまして2020！今年もよろしく B-子 et	助成金 参加小学生12人 保護者2人、幼児2人	23,018 8,310	30,828	500

2月22日～23日 星空合宿 さあ行くぞ！B-Net 銀河団 (県立手賀の丘少年自然の家)	助成金 参加小学生14人	63,497 70,700	144,286	-10,089
B-Net 子ども教室アッタくん 夏休み、冬休み、春休みを除く、 毎週木曜日37回。	助成金 登録人数26人	216,000 52,000	278,055	-10,055
	子どもゆめ基金合計 参加費、保険料など	483,012 189,110		

※収入の上段は子どもゆめ基金からの助成金（星空合宿、B-Net 子ども教室アッタくんは確定されていないので変更有り）。下段は参加費、保険料などである。

### 《それ以外の事業》

内 容	参加人数	収 入	支 出	収支
11月23日 収穫祭	参加小学生15人 保護者6人、幼児2人	11,900	6,152	5,748

## ○ B-Net 子ども教室 アッタくん

本年度の B-Net 子ども教室は「放課後に子どもたちが安全に、そして安心して遊べる“居場所”をつくること。また、子どもたち自身でルールを考えて遊びを展開することで、創造性や協調性を養う」ということを目標に活動を行ってきた。今年度は全ての活動を B-Net 子どもセンターで行った。近年、大幅な登録人数減少が課題とされ、今年度は情報誌にアッタくんの参加募集を載せるなどの対策を試みたが、一年間を通して参加人数は平均 8 人ほどであった。参加してくれた子どもも毎回ほとんど同じメンバーであったが、学年に関係なく互いに協力し、助け合いながら楽しく活動していた。また、子ども同士で声を掛け合い、屋内で過ごすことの多い子どもが外で遊ぶことが増えたなど子どもたちの間で厚い友情関係が生まれ、参加人数が少ないからこそ良い面もあった。また、水鉄砲やハロウィン、クリスマスなどのイベントを学生スタッフが企画して行った。

B-Net 子ども教室アッタくんでは、小学生と大学生、さらに地域の方々という普段の生活ではなかなか関わるできないような交流を実現している。子どもたちにとって先生とも、親とも違った、お兄さん、お姉さんと遊ぶことや地域の方との交流は新しいことの連続であり、いい刺激を与えられているのではないか。また、学生にとって本事業を通し考え、学ぶことは多く、多くの地域住民からのご協力のもと、日々努力することができ、それによって活動を展開することができた。1 年間、子どもたちと関わり続けることができるため、小さな変化や成長を感じ取りながら活動ができた。

また、今年度は子どもゆめ基金から 216,000 円（未確定）を助成していただくことができた。

毎週木曜日放課後から 17 時まで 37 回運営。年間約 305 人参加

場所：B-Net 子どもセンター 平均： 8 名参加 （平成 30 年度は平均 11 名）

### 《活動写真》



## ○新・放課後子ども総合プラン 酒々井町放課後子ども教室

新・放課後子ども総合プランとは放課後に子どもたちの安全で健やかな居場所づくりを推進するため、各区市町村において、文部科学省の「放課後子ども教室推進事業」と、厚生労働省の「放課後児童健全育成事業（児童クラブ）」を一体的あるいは連携して実施する、総合的な放課後対策事業のことで地域の方々からのご協力を得て、勉強やスポーツ、文化活動を行い、他学年の児童や地域住民との交流などを目的とした活動である。

平成19年10月から酒々井町で放課後子ども教室事業が始まった。平成20年より町から委託され、企画・運営を行ってきた。

放課後子ども教室には地域で子どもを育てる社会教育の役割がある。地域の方を中心とした安全監視指導員と学生スタッフの併存した教室運営により、社会教育に厚みをもたせ、保護者、児童どちらかたのニーズにも広く対応することができた。さらに、今年度も地域の方々にとくさんの教室を開いていただき、充実した体験活動を提供することができたと思う。

また昨年度まで、参加している子どもの多くの保護者から大室台小学校での活動日の変更の依頼があり、今年度は大室台小学校での活動日を毎週月曜日から金曜日に変更した。活動日の変更により参加人数の増加が期待されたが、あまり変わらなかった。そして、今年度は大室台小学校にて校庭を開放しての外遊びも試みた。しかし、学童との兼ね合いや、スタッフの人数の確保などの面から続けることは難しいと判断した。

冬期期間は昨年度まで同様、活動時間を短くして行った。日没時間を考慮し、子どもたちを早めに帰らせることで安全管理を行った。また、新型コロナウイルス感染症対策のため、3月は中止となった。

今後も子どもたちに様々な体験・経験をしてもらえるよう、またより充実した放課後の時間の提供に尽力し、さらに安全に配慮しながら運営していきたい。

### 【活動日時・場所】

#### ●酒々井小学校（主に体育館・ランチルーム・多目的ルーム）

毎週火曜日放課後～午後5時まで（10,2,3月は16時30分まで。11,12,1月は16時まで）

#### ●大室台小学校（主に体育館・大ちゃんルーム・校庭）

毎週月曜日放課後～午後5時まで（10,2,3月は16時30分まで。11,12,1月は16時まで）

小学校	内 容
酒々井小学校	開催日数 30回、参加人数のべ 1,266人 折り紙教室、造形教室、書道教室、篠笛・昔遊び教室、スクエアダンス教室、将棋教室、手作りアクセサリ教室、
大室台小学校	開催日数 23回、参加人数のべ 866人 卓球教室、折り紙教室、書道教室、篠笛・昔遊び教室、スクエアダンス教室、将棋教室、

スクエアダンス教室に参加した子どもたちが、町の文化祭にて、Welcome to Tokyo を披露するなど、放課後子ども教室の発展した活動が見受けられた。

2月に放課後子ども教室参加者(子ども、保護者、教職員、指導員)を対象にしたアンケートを実施し、4月はじめに酒々井小学校、大室台小学校両校の教頭先生、酒々井町役場子ども課の方々、スタッフの代表数名で元年度の反省と2年度への改善点などを話し合った。

## <町づくり等事業>

### ○B-Net 子ども食堂

昨年度に引き続き今年度も、B-Net 子ども食堂を B-Net 子どもセンターを開催場所とし行った。実施の背景として、近年の子どもの貧困化、それによる子どもの孤食問題がある。これらの問題の解決のため 2012 年より、子ども食堂は全国で急激に増加しており、子どもの貧困問題は酒々井町も例外ではない。しかし、酒々井町に子ども食堂はなかった。そこで、酒々井町の貧困層の子どもたちに温かく人と食べる食事を届けるべく、B-Net 子ども食堂を実施した経緯である。

実施日が原則 4～9 月までは第 2・4 金曜日、10 月～2 月までは第 1・3 金曜日の月二回とし、祝日は休みとした。また、新型コロナウイルス感染防止のため、3 月は中止となった。食事代は、子どもは無料、大人は 200 円からとした。

今年度は、千葉日報子どもの育ち応援基金により、27 万円の助成金を頂いたことで、子ども食堂に使う食器やお椀、冷蔵庫など環境面を充実させ行うことができた。また、JA 成田市酒々井農産物直売所の組合員の方をはじめとする地域の方々から、お米や食材の提供をしていただくことができた。今年度は、昨年度から行ってきた子ども食堂が少しずつ酒々井町の人々への認知が広がってきたのを感じた。しかし、本来の目的である、必要とする子どもへの食の提供がなされているかどうか分からないのが現状である。見ただけで確認することは非常に困難であり、必要とする子どもたちに B-Net 子ども食堂の情報を確実に届けていくことが課題としてあげられる。

一年間を通して、子どもだけでなく地域の様々な年齢層の方に足を運んでいただいた。子どもにご飯を提供するだけでなく、地域の様々な年齢の方との交流の場にもなっていると感じる。次年度も酒々井町の子どもに安心して温かいご飯を食べることのできる一つの場所となるように B-Net 子ども食堂を続けていきたい。

		子ども	大人	合計	食費	スタッフ
21回	4月12日	18	7	25	3,900	9
22回	4月26日	15	7	22	3,200	10
23回	5月10日	8	2	10	1,400	14
24回	5月24日	20	8	28	2,200	3
25回	6月7日	20	6	26	2,800	9
26回	6月28日	17	5	22	1,300	8
27回	7月12日	22	5	27	2,300	10
28回	7月26日	6	0	6	0	13
29回	8月23日	11	4	15	2,200	8
30回	9月13日	11	3	14	700	8
31回	9月27日	19	10	29	3,000	8
32回	10月4日	18	12	30	2,650	11
33回	10月18日	11	6	17	1,750	9
34回	11月1日	7	4	11	900	9
35回	11月15日	11	5	16	1,500	10
36回	12月6日	29	12	41	2,900	8
37回	12月20日	25	11	36	2,900	8
38回	1月17日	24	14	38	5,080	11
39回	2月7日	11	9	20	2,250	5
40回	2月20日	14	8	22	2,500	8
20		317	138	455	45,430	179

収入合計	518,761 円
助成金	270,000 円
寄付金	198,370 円
地域の方から	47,500 円
秋桜	150,870 円
B-Net 子どもセンター	4,961 円
支出合計	518,761 円
食材費	245,070 円
テーブル 6 台	104,280 円
冷蔵庫	43,780 円
レンジ	13,805 円
コーヒーマーカー、ミル	12,848 円
食器	42,564 円
用紙、インク代	16,324 円
消耗品	40,090 円

## ○《コープみらい くらしと地域づくり助成金》

### 集まれ！わっしょい！B-Net 子ども夏祭り～2年越しの夏2019～

B-Net 子ども夏祭りとは子どもたちが祭りを運営するスタッフとなり、一からお祭りを作り上げる、B-Net 子どもセンターの伝統的なイベントである。子ども夏祭りには、イベントの企画、運営を通して協調性や思いやりの心、責任感を持つことの大切さを実感することで子どもたちの成長はもちろんのこと、地域と子どもたちの繋がりを深めることや地域の活性化に繋げるなどの目的がある。B-Net スタッフの子ども夏祭りをやりたいという熱い想いと開催する場所の確保ができたこと、コープみらいからの助成金をいただくことができたことで第11回目のB-Net 子ども夏祭りの開催を決定した。

第11回子ども夏祭りでは総勢17名の子どもたちが子どもスタッフとして参加した。6月23日に第1回目の子ども会議を行い、祭り当日まで全9回をB-Net 子どもセンターと公民館をお借りして行った。毎回全員の子どものスタッフが集まることができない中で、踊りの練習や祭りの進行の準備を進めることは難しかったが回を重ねるごとに子どもたちの成長を感じることができた。8月10日の当日では、天候にも恵まれ多くの地域の方々に足を運んで頂いた。また、多くの方々にご協力いただき、すいすい倶楽部、里山フォーラム、バナナリパブリック、順天堂大学のボランティアの方々に屋台を担当して頂いた。子どもたちも今までの練習の成果を十分に発揮し、一生懸命頑張る姿はとても輝いていた。

子ども夏祭りを通して、子どもたちの成長や酒々井町の町づくり事業として大きな成果を達成することができた。また、学生スタッフにとっても大きな影響があり、B-Net 子どもセンターの成長にも繋がったと感じる。今後も、酒々井町の方々と繋がりを大切に、B-Net 子ども夏祭りというイベントを大切にしていきたい。

コープみらい くらしと地域づくり助成金 152,800円をいただいた。

#### 【実施日・場所】

実施日：令和元年8月10日（土）

場所：中央台公園

#### 【内容】

- ・オープニング
- ・お神輿
- ・○×ゲーム
- ・ダンス
- ・盆踊り
- ・ビンゴ
- ・子どもソーラン
- ・エンディングムービー
- ・花火

内 容	参加人数	収 入	支 出	収支
8月10日 B-Net 子ども夏祭り	小学生スタッフ 17人 B-Net 22人	助成金 152,800 寄付金 183,290 協賛金 1,300	337,590	-200

《夏祭り 活動写真》



子ども屋台の様子



オープニングセレモニー！！



お神輿を担いで会場を回りました



しすい音頭、炭坑節などを踊りました



ビンゴ大会も大盛り上がり!!



「集合写真」



翌日の後片付け・清掃まで、みんなでやりきりました！



## ○エコトピア酒々井（特別養護老人ホーム）での健康体操教室

実施日	活動内容
第 115 回 4 月 23 日(火) 10:30～11:30	
第 116 回 5 月 29 日(水) //	・ タオル体操
第 117 回 7 月 17 日(水) //	・ 手あそび唄
第 118 回 8 月 30 日(金) //	・ 手足の運動をふまえたゲーム
第 119 回 9 月 29 日(日) //	・ 風船バレー
第 120 回 11 月 28 日(水) //	・ 季節に合わせた歌の合唱
第 121 回 12 月 20 日(金) //	など

エコトピア酒々井で毎月 1 回のペースで健康体操教室を開催した。しかし、風邪や感染症防止のために、行うことができない月がいくつかあった。開催をした際には、毎回 20 名程度の利用者・入居者のお年寄りの参加があった。タオル体操、手あそび唄、手足の運動をふまえた季節ごとのゲームや季節に合わせた歌の合唱を毎月道具や準備物を工夫して行った。毎回明るく楽しい教室を展開することができた。今後も道具や準備物、内容もさらに工夫して「心と体の健康」を増進していくプログラムを考えていきたい。

## ○しすい駅フェス

8 月 31 日（土）NPO 法人輝け酒々井まちづくり研究会主催の「しすい駅フェス」に協力した。例年、子どもたちが協力して屋台を学生と行っているが、今年度は B-Net 夏祭りを開催し、その際に子どもたちが屋台を行ったこともあり、運営は学生でのみ行った。JR 酒々井駅ロータリーで開催された「しすい駅フェス」は幅広い年代の方に楽しんでもらい、地域の方との様々な触れ合いをすることができた。

## ○千葉氏祭実行委員

## ○コミュニティフォーラム実行委員

## ○スポーツレクリエーション実行委員（台風の為中止）

## ○地域福祉推進委員会

## ○大室台小学校学校評議員

## ○千葉県子どもの貧困対策推進計画実行委員

## ○順天堂大学裸祭りへの協力

内容	実施日
・ 中央台公園にて	6 月 2 日(日)

## ○RUN 伴への参加

内容	実施日
・ 実行員として運営に携わる	11 月 2 日(土)

## ○酒々井町コミュニティフォーラム参加

内容	実施日
・ 実行員として運営に携わる ・ 懇親会参加	11月10日(日)

## ○すいすい倶楽部主催の「新酒祭」への協力

内容	実施日
・ 飯沼本家で開催された新酒祭に参加、テントなどの物品の協力	11月17日(日)

## ○ケーブルネット 296 ゆるスポフェスへの協力

内容	実施日
・ 参加者として番組撮影に協力	12月8日(日)

## ○酒々井福祉祭りへの参加

内容	実施日
・ 来場した子どもたちや地域の方に楽しんでもらうために、一緒にパプリカを踊った	12月22日(日)

## ○イオン黄色いレシートキャンペーン (成田イオン)

黄色いレシートキャンペーンとは、イオンデー（毎月11日）にイオンで買い物をする際に出る黄色いレシートを登録している団体のボックスに投函すると、総額の1%がその団体に贈られるというものである。全ての活動日に参加し、レシートを集めた。9月に元年度前期分は20,600円いただき、翌年度4月に後期分15,000円をいただきました。前期分は夏祭り用品、子ども食堂の食材を購入し、後期は子ども用スポーツ用品、ボードゲーム、子ども食堂の食材などを購入した。